

申告日 2000年 0月 0日

臨床研究等に係る利益相反自己申告書（その1）

1 研究課題名： 〇〇の為の〇〇に基づく〇〇の形成

2 申告者

所属： ●●科学

役職： 教授

署名： 医大 太郎

もしくは記名・押印

3 申告者の立場：☒研究代表者 ☐研究責任者 ☐研究分担者 ☐その他（ ）

※研究代表者（本学が主機関の場合の責任者） 研究責任者（本学が従機関の場合の責任者）

いずれかにチェックしてください

上記研究課題と関連があると想定できる、もしくは、外部からその関連が指摘される可能性のある企業等（国、地方公共団体、独立行政法人、学校及び病院等（予防診断を含む医療行為を行う場合）を除きます。）（以下「関連企業等」という。）との関係において、以下の質問に回答してください。

【申告対象期間：申告日から起算して過去1年間】

質問1 関連企業等のうち、あなたが、申告対象期間において、1企業等当たり累積で年間200万円(税込)を超える職務関連金銭的利益(共同研究費、寄附金等の機関の収入として管理されている研究費等)を獲得した企業等がありますか。

☒①ある。 ☐②ない。

質問2 関連企業等のうち、あなた及び配偶者等※が、申告対象期間において、1企業等当たり累積で年間100万円(税込)を超える個人金銭的利益(コンサルティング料、講師謝金等)を獲得した企業等がありますか。

※配偶者等とは、配偶者及び生計を一にする一親等の親族をいうものとする。

☒①ある。 ☐②ない。

質問3 申告日において、あなた及び配偶者等が、エクイティの5%以上を保有している関連企業等がありますか。

※エクイティとは、株式、出資金、新株予約権(ストックオプションを含む。)等をいう。

※保有比率(%)=保有しているエクイティの総数 ÷ 発行済株式等の総数

☐①ある。 ☒②ない。

以上、利益相反に関する事実関係について申告いたします。

今後、申告内容に変更があった場合は、速やかに再申告します。

※質問1から質問3のすべての回答が②の場合は、本申告書及び実施計画書を提出

※質問1から質問3のいずれかの回答が①の場合は、本申告書、自己申告書(その2)及び実施計画書を提出